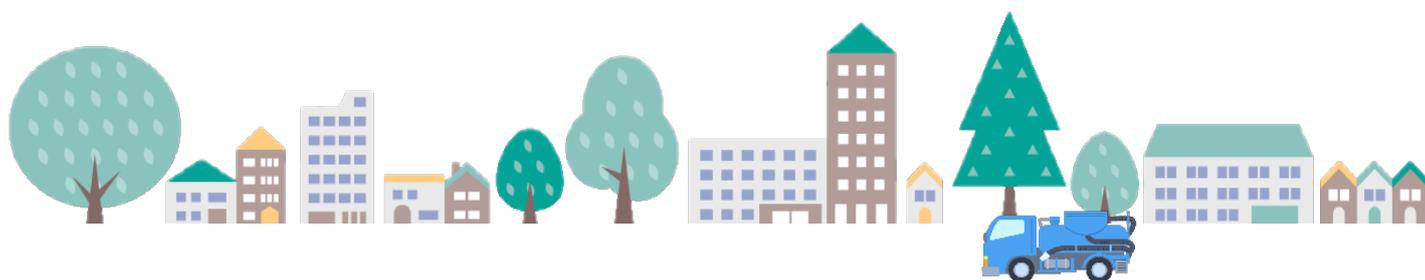


2023年度版

エコアクション21 環境経営レポート

(対象期間：2023年6月～2023年8月)



発行日：2023年11月24日

更新日：2024年 2月20日



株式会社トシエンジニアリング

目次

1.組織の概要	1~2
2.許可一覧	3
3.環境経営方針	4
4.エコアクション21 実施体制図	5
5.環境経営目標	6~7
6. 環境経営目標の実績（3カ月の運用結果）	8~9
7.環境経営計画・取組結果と評価、次年度の計画	10
8.環境関連法規等の遵守状況の確認・評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	11
9.代表者による全体評価と見直し	11

1. 組織の概要

(1) 名称及び代表者名

株式会社トシエンジニアリング

代表取締役 達山 俊仁

(2) 所在地

本社 / 東京営業所	東京都調布市多摩川3-34-4 エクセル恒洋101
静岡営業所	静岡県湖西市新居町中之郷1536-2
鈴鹿営業所	三重県鈴鹿市追分町2251-8
河芸事業所	三重県津市河芸町大字三行大門166-1
堺営業所	大阪府堺市美原区今井166-1
営業管理室（八尾）	大阪府八尾市光町1-58 ステーションフロント八尾801

(3) 環境管理責任者氏名及び連絡先

責任者： 本社 管理本部 管理本部長 吉田 尚史

担当者： 責任者と兼任

連絡先： TEL：042-480-1751 FAX：042-498-1770

(4) 事業内容

設立年月日	1996年3月12日
資本金	1,000万円
事業年度	6月～5月
売上高	981,228千円（2023年5月31日現在）
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・ 産業廃棄物・特別管理産業廃棄物収集運搬・ グリストラップ清掃・ 排水管高圧洗浄・ 各種排水槽清掃・ 浄化槽ポンプ点検・清掃・ 貯水槽清掃・ 床清掃・ 害虫、害獣等防除・ 顧客施設の清掃作業・監理・ 一般貨物自動車運送事業
ホームページ	https://toshi-en.jp/

1. 組織の概要

(5) 事業規模

	従業員数	延床面積	収集運搬量	車両台数
東京営業所	10人	119㎡	462,860kg	10台
静岡営業所	4人	19㎡	224,201kg	6台
鈴鹿営業所	17人	80㎡	1,342,818kg	15台
河芸事業所	9人	24.8㎡	3,325,465kg	9台
堺営業所	13人	58.3㎡	1,085,559kg	14台
管理本部 営業管理室	2人	33㎡	-	-
全体	55人	334㎡	6,440,903kg	54台

(6) 施設等の状況（車両一覧）

車種	台数
10 t 清掃車	3 台
4 t 清掃車	6 台
3 t 清掃車	14 台
2 t 清掃車	1 台
高圧洗浄車	11 台
10 t 積載車	4 台
4 t 積載車	2 台
3 t 積載車	1 台
1 t 積載車	1 台
10 t 着脱装置付コンテナ専用車	5 台
8 t 着脱装置付コンテナ専用車	2 台
4 t 着脱装置付コンテナ専用車	2 台
3 t 着脱装置付コンテナ専用車	2 台
営業車	10 台
合計	64 台

※2023年5月31日現在

3. 環境経営方針

【企業理念】

株式会社トシエンジニアリングは、「持続性のある社会形成に貢献し、働く仲間とその家族の幸福を実現する」ことを経営理念に掲げています。この経営理念とともに、産業廃棄物収集運搬事業、高圧洗浄・グリストラップ清掃および雑排水槽等の清掃事業を通じて、二酸化炭素排出量削減や環境負荷低減という循環型社会の実現に貢献することを環境経営方針の基本理念といたします。

この基本理念を以下の行動方針に基づき実践し、エコアクション21環境経営システムの継続的改善に努め、環境に優しい企業を目指します。

【行動方針】

1. 省エネルギー化を進めて、二酸化炭素排出量を削減し、地球温暖化の防止に努めます。
2. 廃棄物の削減に努めます。
3. 節水を進め、水使用量を低減します。
4. 環境に配慮した運転で産業廃棄物収集運搬に努めます。
5. 環境関連法規等を遵守すると共に、内外に環境改善への活動を約束し、環境経営レポートを作成し公表します。

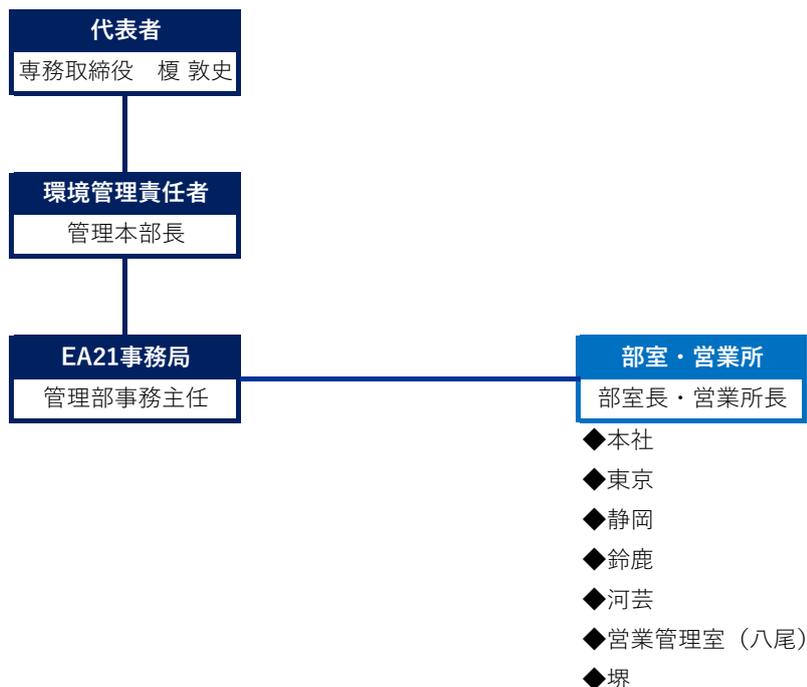
社内の要所に本環境経営方針を掲示して、全従業員にエコアクション21環境経営システムを徹底します。

2023年5月31日



株式会社トシエンジニアリング
代表取締役 達山 俊仁

4. エコアクション21 実施体制図



【責任者の役割】

代表者	1. 環境経営方針の制定及び見直し及び全従業員への周知
	2. 経営における課題とチャンスの明確化
	3. 環境管理責任者の任命
	4. 環境経営システムの実施及び管理に必要な設備・費用・時間・人を用意
	5. エコアクションシステムの総合評価と見直し
環境管理責任者	1. 環境経営システムの構築と運用
	2. 実施体制の構築
	3. 環境経営目標・環境経営計画書/実績表の作成、取り纏め
	4. 教育・訓練計画の立案と実施の指示
	5. 環境上の緊急事態への準備・対応
	6. 環境経営レポート作成
	7. 環境活動の取組み結果を代表者へ報告
EA21事務局	1. エコアクション21の推進
	2. 進捗管理のデータ収集、整理及び環境への負荷及び取組チェック実施
	3. 環境関連法規等の取り纏め表作成及び遵守評価実施
	4. 環境関連文書類の管理
	5. 部室・営業所との連絡、情報共有
部室長・営業所長	1. EA21事務局からの連絡・指示事項を受け環境経営システムの適切な実施
	2. 従業員に対する環境経営方針の周知
従業員	1. 環境経営方針の理解
	2. 環境への取組みの実践

5. 環境経営目標

基準年度は、2022年6月～2023年5月

基準年より、毎年△2%を削減目標とする。

◆本社/東京営業所		基準年	目標値		
項目	単位	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
電力使用量の削減	kWh	6,929	6,790	6,652	6,513
CO2排出量	kg-CO2	3,804	3,728	3,652	3,576
ガソリン使用量の削減	L	5,223	5,119	5,014	4,910
CO2排出量	kg-CO2	12,117	11,875	11,632	11,390
軽油使用量の削減	L	39,563	38,772	37,980	37,189
CO2排出量	kg-CO2	102,074	100,033	97,991	95,950
一般廃棄物排出量の削減	kg	実績なし	実績把握	目標設定	目標設定
水使用量の削減	m ³	94	92	90	88
再施工店舗の件数削減	件数	63	62	60	59

◆静岡営業所		基準年	目標値		
項目	単位	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
電力使用量の削減	kWh	1,588	1,556	1,524	1,493
CO2排出量	kg-CO2	616	604	591	579
ガソリン使用量の削減	L	5,171	5,068	4,964	4,861
CO2排出量	kg-CO2	11,996	11,756	11,516	11,276
軽油使用量の削減	L	13,178	12,914	12,651	12,387
CO2排出量	kg-CO2	34,000	33,320	32,640	31,960
一般廃棄物排出量の削減	kg	実績なし	実績把握	目標設定	目標設定
水使用量の削減	m ³	計測不能	—	—	—
再施工店舗の件数削減	件数	5	5	5	5

◆鈴鹿営業所		基準年	目標値		
項目	単位	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
電力使用量の削減	kWh	11,187	10,963	10,740	10,516
CO2排出量	kg-CO2	6,142	6,019	5,896	5,773
ガソリン使用量の削減	L	9,850	9,653	9,456	9,259
CO2排出量	kg-CO2	22,852	22,395	21,938	21,481
軽油使用量の削減	L	63,919	62,641	61,362	60,084
CO2排出量	kg-CO2	164,911	161,613	158,315	155,016
一般廃棄物排出量の削減	kg	実績なし	実績把握	目標設定	目標設定
水使用量の削減	m ³	計測不能	—	—	—
再施工店舗の件数削減	件数	0	0	0	0

◆河芸営業所		基準年	目標値		
項目	単位	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
電力使用量の削減	kWh	3,775	3,700	3,624	3,549
CO2排出量	kg-CO2	2,072	2,031	1,989	1,948
ガソリン使用量の削減	L	2,290	2,244	2,198	2,153
CO2排出量	kg-CO2	5,314	5,208	5,101	4,995
軽油使用量の削減	L	179,164	175,581	171,997	168,414
CO2排出量	kg-CO2	462,243	452,998	443,753	434,508
一般廃棄物排出量の削減	kg	実績なし	実績把握	目標設定	目標設定
水使用量の削減	m ³	168	164	161	157
再施工店舗の件数削減	件数	0	0	0	0

5. 環境経営目標

基準年度は、2022年6月～2023年5月

基準年より、毎年△2%を削減目標とする。

◆堺営業所		基準年	目標値		
項目	単位	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
電力使用量の削減	kWh	13,341	13,074	12,807	12,541
CO2排出量	kg-CO2	7,324	7,178	7,031	6,885
ガソリン使用量の削減	L	8,721	8,547	8,372	8,198
CO2排出量	kg-CO2	20,232	19,827	19,423	19,018
軽油使用量の削減	L	68,499	67,129	65,759	64,389
CO2排出量	kg-CO2	176,727	173,192	169,658	166,123
一般廃棄物排出量の削減	kg	実績なし	実績把握	目標設定	目標設定
水使用量の削減	m ³	464	455	445	436
再施工店舗の件数削減	件数	13	13	12	12

◆営業管理室（八尾）		基準年	目標値		
項目	単位	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
電力使用量の削減	kWh	1,102	実績把握	目標設定	目標設定
CO2排出量	kg-CO2	343			
ガソリン使用量の削減	L	294	使用なし	使用なし	使用なし
CO2排出量	kg-CO2	682			
軽油使用量の削減	L	使用なし	使用なし	使用なし	使用なし
CO2排出量	kg-CO2				
一般廃棄物排出量の削減	kg	実績なし	実績把握	目標設定	目標設定
水使用量の削減	m ³	計測不能	－	－	－
再施工店舗の件数削減	件数	対象外	－	－	－

※営業管理室の開業が2022年11月下旬だったため、基準年の電力使用量ならびにガソリン使用量は2022年12月～2023年5月の実績を入力

◆総合計		基準年	目標値		
項目	単位	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
電力使用量の削減	kWh	37,922	37,164	36,405	35,647
CO2排出量	kg-CO2	20,301	19,895	19,489	19,083
ガソリン使用量の削減	L	31,549	30,918	30,287	29,656
CO2排出量	kg-CO2	73,193	71,729	70,265	68,801
軽油使用量の削減	L	364,323	357,037	349,750	342,464
CO2排出量	kg-CO2	939,955	921,156	902,357	883,558
一般廃棄物排出量の削減	kg	実績なし	実績把握	目標設定	目標設定
水使用量の削減	m ³	726	711	697	682
再施工店舗の件数削減	件数	81	79	78	76

6. 環境経営目標の実績（3カ月の運用結果）

基準年度は、2022年6月～8月

基準年より、毎年△2%を削減目標とする。

◆本社/東京営業所		基準年	目標値	実績値	目標達成状況
項目	単位	2022年度	2023年度	2023年度	
電力使用量の削減	kWh	1,567	1,536	1,394	○
CO2排出量	kg-CO2	860	843	765	
ガソリン使用量の削減	L	1,253	1,228	1,323	×
CO2排出量	kg-CO2	2,906	2,848	3,069	
軽油使用量の削減	L	9,258	9,073	9,990	×
CO2排出量	kg-CO2	23,886	23,408	25,774	
一般廃棄物排出量の削減	kg	実績なし	実績把握	93	○
水使用量の削減	m ³	14	14	16	×
再施工店舗の件数削減	件数	12	11	6	○

◆静岡営業所		基準年	目標値	実績値	目標達成状況
項目	単位	2022年度	2023年度	2023年度	
電力使用量の削減	kWh	402	394	688	×
CO2排出量	kg-CO2	156	153	267	
ガソリン使用量の削減	L	900	882	1,482	×
CO2排出量	kg-CO2	2,088	2,046	3,438	
軽油使用量の削減	L	2,493	2,444	4,554	×
CO2排出量	kg-CO2	6,433	6,304	11,749	
一般廃棄物排出量の削減	kg	実績なし	実績把握	13	○
水使用量の削減	m ³	計測不能	—	—	—
再施工店舗の件数削減	件数	3	3	1	○

◆鈴鹿営業所		基準年	目標値	実績値	目標達成状況
項目	単位	2022年度	2023年度	2023年度	
電力使用量の削減	kWh	2,617	2,565	2,767	×
CO2排出量	kg-CO2	1,437	1,408	1,519	
ガソリン使用量の削減	L	2,807	2,751	1,508	○
CO2排出量	kg-CO2	6,512	6,381	3,499	
軽油使用量の削減	L	14,665	14,372	17,818	×
CO2排出量	kg-CO2	37,836	37,079	45,970	
一般廃棄物排出量の削減	kg	実績なし	実績把握	89	○
水使用量の削減	m ³	計測不能	—	—	—
再施工店舗の件数削減	件数	0	0	2	×

◆河芸営業所		基準年	目標値	実績値	目標達成状況
項目	単位	2022年度	2023年度	2023年度	
電力使用量の削減	kWh	1,021	1,001	1,081	×
CO2排出量	kg-CO2	561	549	593	
ガソリン使用量の削減	L	516	506	0	○
CO2排出量	kg-CO2	1,198	1,174	0	
軽油使用量の削減	L	40,409	39,601	41,468	×
CO2排出量	kg-CO2	104,255	102,170	106,987	
一般廃棄物排出量の削減	kg	実績なし	実績把握	85	○
水使用量の削減	m ³	33	32	28	○
再施工店舗の件数削減	件数	0	0	0	○

※目標達成状況：○目標達成 △目標未達但し基準年比減 ×いずれも未達

6. 環境経営目標の実績（3カ月の運用結果）

基準年度は、2022年6月～8月

基準年より、毎年△2%を削減目標とする。

◆堺営業所		基準年	目標値	実績値	
項目	単位	2022年度	2023年度	2023年度	目標達成状況
電力使用量の削減	kWh	2,983	2,923	2,977	△
CO2排出量	kg-CO2	1,638	1,605	1,634	
ガソリン使用量の削減	L	2,115	2,072	2,338	×
CO2排出量	kg-CO2	4,906	4,808	5,424	
軽油使用量の削減	L	16,549	16,218	18,759	×
CO2排出量	kg-CO2	42,697	41,843	48,398	
一般廃棄物排出量の削減	kg	実績なし	実績把握	103	○
水使用量の削減	m ³	69	68	95	×
再施工店舗の件数削減	件数	2	1	1	△

◆営業管理室（八尾）		基準年	目標値	実績値	
項目	単位	2022年度	2023年度	2023年度	目標達成状況
電力使用量の削減	kWh	実績なし	実績把握	602	○
CO2排出量	kg-CO2			187	
ガソリン使用量の削減	L	使用なし	使用なし	使用なし	-
CO2排出量	kg-CO2				
軽油使用量の削減	L	使用なし	使用なし	使用なし	-
CO2排出量	kg-CO2				
一般廃棄物排出量の削減	kg	実績なし	実績把握	27	○
水使用量の削減	m ³	計測不能	-	-	-
再施工店舗の件数削減	件数	対象外	-	-	-

◆総合計		基準年	目標値	実績値	
項目	単位	2022年度	2023年度	2023年度	目標達成状況
電力使用量の削減	kWh	8,590	8,418	9,509	×
CO2排出量	kg-CO2	4,652	4,559	4,967	
ガソリン使用量の削減	L	7,591	7,439	6,651	○
CO2排出量	kg-CO2	17,610	17,258	15,430	
軽油使用量の削減	L	83,374	81,707	92,589	×
CO2排出量	kg-CO2	215,107	210,805	238,879	
CO2排出量 総合計	kg-CO2	237,369	232,622	259,276	×
一般廃棄物排出量の削減	kg	実績なし	実績把握	410	○
水使用量の削減	m ³	116	114	139	×
再施工店舗の件数削減	件数	17	17	10	○

※目標達成状況：○目標達成 △目標未達但し基準年比減 ×いずれも未達

※1 その他都市ガスにおけるCO2排出量（実績値）

（本社/東京営業所2kg-CO2、鈴鹿営業所41kg-CO2、河芸事業所4kg-CO2、堺営業所18kg-CO2）

※2 CO2排出量（実績値）の総量は、上記総合計259,276kg-CO2に都市ガス65kg-CO2を加算した259,341kg-CO2

※3 使用したCO2排出係数はR5.1.24公表の以下の調整排出係数を使用

スターティア	：本社/東京営業所、鈴鹿営業所、河芸事業所、堺営業所	0.549kg-CO2/kWh
中部電力ミライズ	：静岡営業所	0.388kg-CO2/kWh
関西電力	：営業管理室	0.311kg-CO2/kWh

7.環境経営計画・取組結果と評価、次年度の計画

項目	活動計画	評価	取組結果
二酸化炭素排出量の削減			
電力使用量の削減	節電シールの貼付	○	<ul style="list-style-type: none"> ・節電シールの貼付により従業員の意識づけができた。 ・昼休みに限らず、不要な照明は消灯できた。 ・猛暑が続き設定温度を遵守できないこともあったが、扇風機やサーキュレーターを併用し室内の温度の均一化を図った。 ・エアコンフィルター洗浄、空調機器点検は実施完了。
	昼休み消灯	○	
	空調温度（夏27℃・冬20℃）	△	
	エアコンフィルター洗浄	○	
	業務用空調機器点検	○	
	<次年度の計画> 継続して実施する。		
ガソリン使用量の削減	エコドライブ教育実施	○	<ul style="list-style-type: none"> ・エコドライブ教育実施により、従業員の意識が向上した。 ・車両点検、タイヤエア圧点検は各営業所の所長を中心に定期的の実施できた。
	車両の定期点検整備	○	
	タイヤエア圧点検	○	
	<次年度の計画> 継続して実施する。		
軽油使用量の削減	エコドライブ教育実施	○	<ul style="list-style-type: none"> ・エコドライブ教育実施により、従業員の意識が向上した。 ・車両点検、タイヤエア圧点検は各営業所の所長を中心に定期的の実施できた。 ・売上拡大に伴い車両台数が増えた為、軽油の使用量が増加。
	車両の定期点検整備	○	
	タイヤエア圧点検	○	
	<次年度の計画> 継続して実施する。車両台数の増加に伴い、目標値の設定見直しを検討する。		
廃棄物排出量の削減			
一般廃棄物排出量の削減	分別の徹底	○	<ul style="list-style-type: none"> ・事務所に各自治体の分別カレンダーを掲示して、分別に対する意識を強化し徹底できた。 ・裏紙の利用や、印刷物は両面コピーや2in1等に設定する等工夫しコピー用紙の使用枚数が削減できた。 ・可能な限り電子保管とし、ペーパーレス化を図った。
	廃紙の資源化	○	
	裏紙の利用	○	
	コピー損紙削減	○	
	<次年度の計画> 継続して実施する。		
水使用量の削減			
水使用量の削減	節水シールの貼付	○	<ul style="list-style-type: none"> ・節水シールを貼付し、周知に努めた。 ・車両台数が増えたことにより洗車の回数が増え、水の使用量が増えた営業所もあるが、引き続き意識強化を行う。
	節水に努める	○	
	<次年度の計画> 継続して実施する。車両台数の増加に伴い、目標値の設定見直しを検討する。		
環境配慮			
再施工店舗の件数削減	再施工店舗の件数削減	○	<ul style="list-style-type: none"> ・施工前に取引先へ事前連絡を行うことで人為的ミスによる再施工の件数を削減できた。
	<次年度の計画> 継続して実施する。		

※評価：○概ね実施できた △実施したが不十分 ×計画通り実施できなかった

8.環境関連法規等の遵守状況の確認・評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

当社に適用される主たる環境関連法規等について2023年9月7日、8日及び10月12日の3日間で遵守評価を実施した結果、これらへの違反はありませんでした。

なお、関係当局より違反等の指摘も過去3年間ありませんでした。

当社に適用される主な環境関連法規は下表のとおりです。

法規等の名称	対象となる施設、作業等	遵守評価結果
廃棄物処理法	産業廃棄物	遵守
廃棄物条例（県）	収集運搬実績	遵守
廃棄物条例（市）	事務所ごみなど	遵守
東京都環境確保条例	アイドリングストップ	遵守
家電リサイクル法	家電4品目（事務所）	発生なし
貨物自動車運送事業法	貨物車輛（河芸のみ）	遵守
自動車Nox・PM法	ディーゼル車	遵守
フロン排出抑制法	業務用エアコン	遵守
資源有効利用促進法	パソコン等	発生なし

以上

9.代表者による全体評価と見直し

2023年11月20日、専務取締役、環境管理責任者で3か月の運用期間の結果を総括した。

3か月間を振り返ってみると、まだ取組みに慣れていないこともあり、環境経営目標については達成できなかった項目が多く見受けられる。ただ、目標達成手段について、すべての事業所で意識高く実践しているため、今後その努力が数値に現れてくることを期待する。

前記のとおり社員の環境経営に対する意識も徐々に向上しているので、全員参加の体制を更に浸透させ継続的に成果を上げていきたい。

以上